

水俣・芦北地域戦略プラットフォーム 第16回地域戦略検討会のお知らせ

(第31回課題検討会)

『円卓会議と市民参加』シリーズ④

「環境大学・環境学習 円卓会議」と市民参加



プラットフォーム『円卓会議と市民参加』シリーズの第4回、最終回となる今回は「環境大学・環境学習円卓会議」にスポットを当てます。

現在この「環境大学・環境学習円卓会議」では、「大学院の設立」のみに特化した検討が重ねられ、やや不自然な形で突出している感が否めません。なぜこのような状況になっているのでしょうか？ また「環境大学・環境学習円卓会議」で議論・検討すべき内容は「大学院の設立」だけでいいのでしょうか？

「環境大学・環境学習円卓会議」における議論の経緯を検証しながら、「環境大学・環境学習」のみならず、円卓会議全体の再構築に向けた方策を検討して、シリーズ『円卓会議と市民参加』のまとめとしていきたいと考えます。皆さまのご参加をお待ちしております。

話題提供 円卓会議 市担当者・メンバー

*「環境大学・環境学習円卓会議」から報告者をお招きします

コーディネート **宮北隆志** [熊本学園大学 水俣学現地研究センター長]

日時 2012年 **9月24日** (月) **19:00~21:00**

場所 **熊本学園大学 水俣学現地研究センター**

水俣市浜町2-7-13(水俣市公民館裏、婦人会館向かい) TEL・FAX 0966-63-5030

「水俣・芦北地域戦略プラットフォーム」世話人会・事務局
熊本学園大学水俣学研究センター 藤本延啓

「水俣・芦北地域戦略プラットフォーム」とは

「負の遺産」としての水俣病事件をベースに、人間としての生き方、日々の暮らし、地域社会(教育、環境、福祉、経済、政治など)のあり様を問い直そうとする市民、NPO、研究者、民間事業者、行政職員など多様な関係者の“出会いの場、学習の場、討議の場”であり、また、“新たな価値(生活文化)を創造する「場」”として位置づけられた舞台(プラットフォーム)です。